

2023年度琉球大学教職大学院成果報告会プログラム 2024年3月10日

<7期生・最終報告>

会場	時間	発表者名	発表テーマ	担当教員
第1会場 教育学部棟 101教室	13:30～13:50	嶋倉 紗羽	学習内容理解に向けた授業づくりー中学校理科の実践を通してー	上間 下地 比嘉
	13:50～14:10	屋宜 結奈	児童支援における校内・校外連携のあり方についてースクリーニングの取り組みを起点とした事例的連携モデルの検討ー	
	14:10～14:30	小野木紗貴子	高等学校家庭科の伝統食に関する授業実践ー伝統行事・ワークイの調理実習を通してー	
	14:30～14:50	岩崎 直子	算数科における「個別最適な学びと協働的な学び」の授業づくり	
第2会場 教育学部棟 104教室	13:30～13:50	久高 侑実	小学校外国語科における音声と文字をつなぐ教材づくりと評価ーICTを活用した教材づくりとARCSモデルによる評価を通してー	多和田 加藤 浦崎
	13:50～14:10	當眞 正太	知的障害のある児童の「伝え合う力」を高めることを目指してー国語科の「聞くこと・話すこと」を中心とした授業展開の工夫ー	
	14:10～14:30	鈴木 陽子	通常の学級における特別支援教育の観点に基づいた授業づくりー共生社会の形成に向けた、多様な子どもの「参加」を大切にする授業実践ー	
	14:30～14:50	安里 三矢子	生徒の主体的な学びを支える教師の指導観の転換ー中学校における総合的な学習の時間を核においた校内体制の構築ー	
第3会場 文系総合研究棟 302教室	13:30～13:50	大城 あやの	音や音楽に対する知覚・感受や他者との交流を支えた授業改善の視点ー〈外的・内的・表現〉の三つの世界の循環的相互作用を意識した音楽科授業デザインー	城間 白尾 神里
	13:50～14:10	佐久本 郁恵	特別支援教育におけるチームアプローチを活用した校内支援体制の整備	
	14:10～14:30	渡邊 裕樹	「一緒に運動することが楽しい」と実感できる小学校体育科の授業づくりー児童が集団に関わる手立てを中核においてー	
	14:30～14:50	金城 貴裕	協働して問題解決し音楽表現の価値を見出す児童の育成ーICTを活用した音楽づくりの実践を通してー	
第4会場 文系総合研究棟 305教室	13:30～13:50	池崎 知恵子	子どもが安心して楽しく学べる学級づくりー暴れん坊成敗の学級づくりからの脱却ー	丹野 吉田 村末
	13:50～14:10	有川 小織	自ら学びに向かう子の育成ー聴き合う関係を学級経営の土台としてー	
	14:10～14:30	金城 寛史	商業科目「総合実践」における多様な生徒が学びに向かう授業の実践研究	
	14:30～14:50	新城 喬之	数学的な表現を用いて、数量の関係を簡潔、明瞭、的確に表し、論理的に考える算数指導	
第5会場 教育実践棟	13:30～13:50	阿部 愛香	レジリエンスを発揮させる試みー特別な支援を要する子どもを対象としてー	道田 永田 金城
	13:50～14:10	上間 里佐	生徒の多様な実態をふまえた高等学校音楽科鑑賞授業	
	14:10～14:30	金城 薫	教師による子どもの見取りとは	

<8期生・中間報告(ポスターセッション)>

会場	時間	発表者名	研究テーマ	担当教員
教育学部棟 102教室	15:10～16:00 (順不同)	宮國 貴史	自己存在感を育む授業づくりー英語授業での「安心」「つながり」を大切にした活動の工夫を通してー	下地 永田
		仲地 孝子	国語科における「探究的な学習能力」の育成を目指してー実社会へつなげていく単元構成の工夫を通してー	
		狩俣 智史	自律的学習につながる中学校英語科単元・授業デザインの一考察ー自己調整力を育む学習評価の工夫を通してー	
		宮城 恵	学びの更新を図ろうとする意識を高める授業づくりー振り返りの工夫を通してー	
		上原 可苗	ことばを育む単元設定の一考察ー知的障害特別支援学校中学部の教科「国語」における工夫ー	
		吉元 嘉奈子	話すこと[やり取り]における発話量向上を目指した授業実践ー生徒の失敗を恐れないやり取りを目指してー	
		大田 穂乃華	高校英語科におけるインタラクションを育てる授業実践ー複数技能統合型の活動に重点をおいた指導を通してー	
		松田 夏偉	主体的に考える力を高める授業実践	
教育学部棟 103教室	15:10～16:00 (順不同)	喜友名 秀美	「歴史総合」を通して自他の命と人権を大切にする生徒の育成を目指してー「がんサバイバー」としての教師の実体験を踏まえてー	白尾 丹野
		仲眞 琴美	「教室から出たい」と言っている生徒が「ちょっと考えてみようかな」と思える授業づくりー「つながり」「視覚化(直感的にわかる)」を意識した教材を通してー	
		儀間 明子	特別支援学級における包括的性教育実践ー中学校特別支援学級の教育課程上の工夫を通してー	
		嘉数 政人	「感情制御発達不全のメカニズムと学級経営の在り方」ー行動分析を通じたアプローチについてー	
		三家本摩理菜	生徒の「学びの内化」を目指す高校数学における授業実践ー教材と学び方の学びを通して生徒自らが学びに向かう力の育成に向けてー	
		宮城 太陽	高校数学における生徒を取り残さない指導の充実に向けてー難易度別学習を通してー	
		添石 浩太	高校生物におけるリフレクションからの授業改善ー指導と評価の一体化を目指してー	
教育学部棟 106教室	15:10～16:00 (順不同)	喜久山 聡子	自他を尊重する態度を育む保健指導ー「生命(いのち)の安全教育」を活用した集団での指導と、保健室での個別指導を通してー	道田 上間
		板部 真一	「自ら学ぶ意欲」を喚起する授業ー生徒の疑問を生かす授業実践を通してー	
		北條 明日香	子どもの実態を見取り課題を考える社会科授業実践	
		山本 陸渡	知識構成型ジグソー法を用いて主体的な態度の育成ー「なんでやるのか」を考えさせるー	